



令和元年度 「地域密着型金融の取組み状況」 について

令和元年度は、中長期経営計画「金融創生力の発揮と未来への挑戦！」の第2期間「新たなる挑戦！」の最終年度となり、取引先企業の支援や地域経済活性化への貢献等、「地域密着型金融」を推進してまいりました。

今後も“夢を夢で終わらせない信用金庫”として、コンサルティング機能の更なる充実を図りながら、「持続可能なビジネスモデルの確立」を実現すべく、地域の持続的発展に向けた取組みを続け、お客さまと共に豊かな地域の未来を創り上げることを目指してまいります。

目次

I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

- (1) 創業・新事業開拓を目指す取引先企業への支援…P3
- (2) 成長段階における更なる飛躍が見込まれる取引先企業への支援…P4～6
- (3) 経営改善が必要な取引先企業への支援…P7
- (4) 事業再生や業種転換が必要な取引先企業への支援…P8
- (5) 事業承継が必要な取引先企業への支援…P9
- (6) 企業のライフステージ全般にわたる支援…P10～12

II. 地域の面的再生への積極的な参画

- (1) ビジスマッチングの推進による地域活性化への取組み…P13
- (2) 国や自治体等との連携による地域活性化への取組み…P13～14
- (3) ライフサイクルに合わせた預金商品の取扱いによる支援機能強化…P15
- (4) 地域活性化ローン「粋」・「雅」の推進…P16
- (5) 地域に密着した顧客の組織化推進による多様なサービスの向上…P17
- (6) 信用金庫業界のネットワーク活用…P18

III. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

- (1) ガバナンスの強化…P19
- (2) 地域に対する情報発信…P20
- (3) 会員等に対する情報発信…P20



I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(1) 創業・新事業開拓を目指す取引先企業への支援

① 墨田区・足立区・江東区・江戸川区と連携した創業支援事業の実施

国から認定を受けた各自治体の「創業支援等事業計画」に参画し、「ひがしん創業塾」等の創業支援を実施しています。昨年度は江東区・江戸川区の計画にも参画し、支援対象を拡充しています。

- 「墨田・江東ひがしん創業塾(第7期)」／受講者24名
(墨田11名、江東12名、台東1名)
- 「足立区ひがしん創業塾(第3期)」／受講者16名
- 「江戸川ひがしん創業塾(第1期)」／受講者30名
※受講者累計／294名 新規創業／37名 (創業率12.6%)
- 「相談窓口」による個別相談／22件

創業全般に対する理解度向上や事業計画の策定を支援するとともに、資金調達を含めた課題解決を支援しました。



グループワークをする創業塾受講生

② 連携機関を活用した創業支援融資（保証協会等、創業支援融資の推進）

- 保証協会 実行件数／213件 ●実行金額／1,185百万円
- 女性・若者・シニア創業サポート事業 実行件数／16件 ●実行金額／121百万円
- 地域活性化ローン「粋」 実行件数／34件 ●実行金額／110百万円
- 医療・介護福祉機関向けローン「成長 I」 実行件数／1件 ●実行金額／5百万円

I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(2) 成長段階における更なる飛躍が見込まれる取引先企業への支援

① 中小企業の多様な資金調達への対応

【推進項目】	【令和元年度実績】
● 事業所ローン「さくせす行進曲」の推進	実行件数／2,927件 実行金額／32,268百万円
● タイアップ成長支援保証制度の推進	実行件数／255件 実行金額／6,562百万円
● 短期継続融資・資金繰安定化融資の推進	実行件数／125件 実行金額／16,315百万円
● 環境変化対応特別保証制度の推進	実行件数／1,116件 実行金額／7,904百万円
● 東京都特別借換等の推進	実行件数／1,092件 実行金額／26,249百万円
● 事業サポート資金の推進	実行件数／2件 実行金額／138百万円
● 令和元年度末増強特別融資	実行件数／127件 実行金額／9,988百万円
● 新型コロナウイルス対策融資	実行件数／876件 実行金額／11,800百万円

I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(2) 成長段階における更なる飛躍が見込まれる取引先企業への支援

② 中小企業への人材マッチング

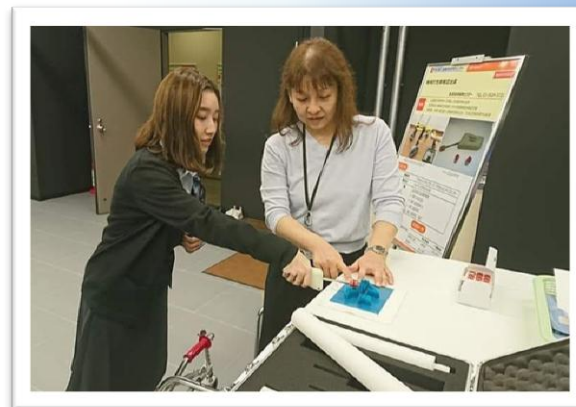
タイの大学生（泰日工業大学）のインターンシップ生を受入れました。
また、海外展開に前向きな取引先企業のインターンシップ生受入れをサポートしました。

- 受入れ人数／2名

関東経済産業局と連携し、さまざまな経営課題を抱える取引先企業と、「新現役」（企業OB等で、高度な知識や経験を経営支援に役立てたい方）との“出会いの場”（「新現役交流会」）の提供を通じて、経営課題解決の支援に取り組んでいます。

令和元年度は、ご参加いただいた製造業の取引先企業へ、新現役から「経営企画・戦略立案」、「技術・製品開発」、「販売・マーケティング」等の設定テーマに沿った取組み提案があり、その後は具体的な課題解決へと繋がっています。

- 参加企業数／12社
- 参加新現役／47名
- マッチング成立件数／4社



当金庫取引先を見学する
泰日工業大学のインターンシップ生(左)



第4回新現役交流会

I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(2) 成長段階における更なる飛躍が見込まれる取引先企業への支援

③ 取引先企業の海外進出支援

日本貿易振興機構（JETRO）、関東経済産業局、中小企業基盤整備機構、信金中央金庫、海外産業人材育成協会（AOTS）等の支援機関と連携し、取引先企業の海外展開支援に取り組んでいます。

また、タイのバンコクにある泰日経済技術振興協会（TPA）との連携により、バンコク駐在員デスク（ひがしんバンコクデスク）を設置し、TPA職員とTPAへ派遣している当金庫職員で構成する「日タイ海外事業展開プロジェクト」として、タイへの進出企業支援を実施しています。

●海外進出相談実績／102件（ひがしんバンコク駐在員デスクへの相談／14件）

④ アジア市場を見据えた販路開拓支援

「共同・協業販路開拓支援事業」（中小企業庁）の採択を受け、取引先企業の海外販路開拓の支援事業（「アジア市場向け東京東地域の魅力発信事業」）を実施しました。

- 事業説明会兼海外市場セミナー／参加企業65社
- シンガポール「テストマーケティング」／参加企業5社
- 香港「催事即売会」／参加企業13社
- 台湾「インバウンド向け展示会」／7社
- タイ（バンコク）「テストマーケティング＆商談会」8社



香港での催事即売会内ワークショップ

I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(3) 経営改善が必要な取引先企業への支援

① 経営改善取組み先に対する経営改善計画書の策定とその進捗管理の徹底

地域密着型金融の更なる推進により、コンサルティング機能の発揮と具体的な解決策を提案し実効性のある経営改善計画書の策定（再策定を含む）支援を通じて経営改善支援に取り組むとともに、経営改善計画書の進捗管理をおこなっていました。

- 企業支援対象先50先のうち、債務者区分がランクアップした先は2先となりました。
- 上記取組先50先のうち、経営改善計画書の進捗管理先は23先となりました。

② コンサルティング機能の充実

コンサルティング機能の充実を図るため、事業性評価シートを活用した課題解決策のご提案をおこなっています。令和元年度は、事業性評価シートの大幅な改定を実施するとともに、営業担当者に対して「事業性評価シート作成実習研修」をおこなっていました。

- シート作成／523件

I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(4) 事業再生や業種転換が必要な取引先企業への支援

① 中小企業再生支援協議会、信用保証協会等の外部機関の活用推進

中小企業再生支援協議会、信用保証協会等の公的支援機関と積極的に連携強化を図り、再生支援に取り組んでいます。

- 中小企業再生支援協議会の利用先数／14先
- 信用保証協会における専門家派遣事業等の利用先数／15先

(株)地域経済活性化支援機構（REVIC）の短期トレーニー制度を活用して職員の育成、並びにコンサルティング機能の強化、取引先事業者に対する事業性評価の体制を構築しています。

② 抜本的な再生手法（DDS、再生ファンドの活用、第二会社方式等）の活用による再生手法の実施

当金庫の取引先について、中小企業再生支援協議会の支援のもと、スポンサーによる債権買取および事業再生ファンドを活用した抜本的な再生支援について取り組んでいます。

- スポンサーによる債権買取の実施数／1先
- 事業再生ファンドの活用数／2先

I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(5) 事業承継が必要な取引先企業への支援

① 外部支援機関との連携による事業承継、M & A 等の支援

昨年度に引き続き、取引先企業を対象に事業承継の取組状況の実態調査のため、事業承継アンケートを実施しました。その結果を踏まえて、国、墨田区、M & A 仲介会社等と連携して事業承継やM & A の支援に取り組んでいます。セミナー開催等を通じた事業承継にかかる基礎知識習得、専門家派遣や事業承継税制に詳しい税理士とのマッチングを通じて取引先企業ごとの状況に応じてきめ細やかな支援をおこなっています。

● 事業承継相談件数／125件 ● M & A 相談件数／23件（うち成約3件）

東京都中小企業振興公社、中小企業基盤整備機構、千葉県産業振興センターから講師を招き事業承継セミナーを3回（墨田区、足立区、船橋市）おこないました。

また、セミナー終了後に税理士等による個別相談会もあわせて実施しました。

● セミナー参加人数／82名 ● 個別相談件数／5社

② 組織化による交流活動を通じた人材育成

ひがしん若手経営者の会ラパンの活動強化と広域連携先の信用金庫取引先との交流をおこなっています。

各種セミナーや異業種交流等を通じて、経営に対する関心を高めるとともに、事業承継や諸問題の解決に向けたサポートをおこなっています。

- 令和2年3月末現在ラパン会員数／265名
- ラパン会員大会／236名参加
- 北海道信用金庫“昭和会”意見交換会・交流会（広域連携）／16名参加
- 令和元年度地区別交流会／3回実施、155名参加
- 実業セミナー／4回実施、217名参加



ラパン第11回会員大会

I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(6) 企業のライフステージ全般にわたる支援

① 取引先企業の事業性評価に基づく支援の促進

事業性評価シートを活用し、取引先企業の資金ニーズに対する支援を積極的におこなっています。

●与信先数／136件 ●融資残高／5,876百万円

② 中小企業応援センターによる経営・技術相談

地域中小企業（未取引先含む）の経営・技術課題の解決をサポートするため、中小企業応援センターによる窓口相談や専門家派遣、よろず支援拠点や連携大学等への橋渡しを行い、伴走型の支援に取り組んでいます。

●相談件数／676件 ●外部専門家の活用件数／363件

③ 補助金・助成金の活用、申請支援

取引先企業の設備投資や新事業展開等を後押しするために、補助金・助成金の申請支援（事業計画策定アドバイス等）をおこないました。

●補助金、助成金申請支援件数／179件

船橋商工会議所と連携し、小規模事業者持続化補助金の申請予定者向けに相談会を開催しました。

●相談件数／14件



小規模事業者持続化補助金相談会

I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(6) 企業のライフステージ全般にわたる支援

④ 東京海洋大学、芝浦工業大学、千葉商科大学、東京理科大学、東洋大学、電子学園、千葉大学、東京電機大学、青森山田学園、都立産業技術研究センター等と連携した経営・技術相談の実施

高度な専門性を必要とする技術課題については、大学や公設試験研究機関等と協働して支援をおこなっています。

● 技術相談実績／20件

東洋大学との産学連携協定を機に結成した競技用カヌー「水走（MITSUHA）」の開発プロジェクトに参画しています。企業が有する「技術」と大学が持つ「知」を融合させ競技用国産カヌーの開発をおこなっています。

また、同大学と連携し「グローバルシンポジウム」を開催しました。小池百合子東京都知事に来賓挨拶をいただいたほか、当金庫のお客さまや東洋大学の学生等、400名を超える来場者に聴講いただきました。（令和元年9月28日）

芝浦工業大学、東京理科大学、東京電機大学と連携し、産学官金連携による城東地域の活性化を目的とした「城東地域活性化協議会」へ参画しています。

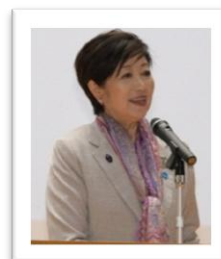
● 開催回数／9回

芝浦工業大学との協業により、取引先企業のシンガポール市場向け商品の開発を支援しました。デザイン工学部の研究室が既存商品のテストマーケティング結果から新商品を研究・デザインし取引先企業へ提案しました。なお、その後改良に至った商品は再度シンガポールでテストマーケティングを実施し海外販路開拓に取り組んでいます。

● 参加企業／9社（うち商品開発7社）



オリンピック会場で行われた
試験艇の評価テスト



東洋大学・東京東信用金庫グローバルシンポジウム



芝浦工業大学学生のデザイン提案

I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(6) 企業のライフステージ全般にわたる支援

⑤ 販路開拓支援の実施

営業活動の中で、取引先企業から寄せられる販路開拓ニーズに応じて、営業店と本部が協力してビジネスマッチング等を支援しています。

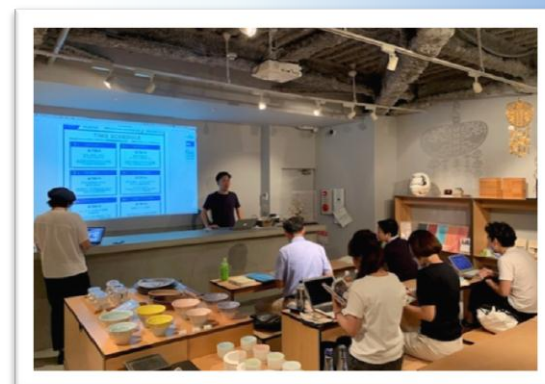
- 販路開拓支援件数／918件

⑥ ものづくり企業を対象とした商品開発支援の実施

墨田区の「新ものづくり創出拠点」事業の採択を受けている有限会社セメントプロデュースデザインと協業で、ものづくり事業者を対象とした個別相談会と商品開発勉強会（東京職人工房）を実施しました。

東京職人工房では、取引先企業が自社や競合企業の分析に取り組み、自らの強みを再定義したうえで今後の経営戦略を企画できるよう、基礎知識の習得と商品開発等のアドバイスをとおこないました。

- 個別相談件数／34件
- 商品開発勉強会（東京職人工房）／6回



東京職人工房の様子

Ⅱ. 地域の面的再生への積極的な参画

(1) ビジネスマッチングの推進による地域活性化への取り組み

当金庫の取引先に限定せず、幅広く参加企業・参加者を募るビジネスマッチングの機会として「ひがしんビジネスフェア2019」を令和1年11月15日両国国技館にて開催しました。

同時に開催した「個別商談会」では、ビジネスマッチングの機会を広く提供するとともに、支店単位で取引先企業を紹介する活動にも積極的に取り組んでいます。

- 出展企業数／167企業、183ブース
- 広域連携信用金庫／20信用金庫、出展企業数37企業
- バイヤー参加数／13社 ● 商談件数／94件
- 来場者数／約9,000名



ひがしんビジネスフェア2019
オープニングセレモニー

(2) 国や自治体等との連携による地域活性化への取り組み

① 商店街×学生ドリームプランコンテスト開催による商店街活性化支援

墨田区、墨田区商店街連合会、東京商工会議所墨田支部、株式会社Ludiusと連携し、「商店街×学生 ドリームプランコンテスト」を令和2年2月15日に開催しました。

参加学生は、墨田区内の商店街を取材・研究し考案した商店街活性化のアイデア（ドリームプラン）をプレゼンし、優劣を競い合いました。優れたドリームプランについては、その実現を支援し商店街活性化へ取り組んでまいります。

- 参加校数／大学4校、高校3校 計7校
大学：千葉大学、早稲田大学、立教大学、大正大学
高校：都立橋高等学校、都立本所高等学校、安田学園高等学校



参加学生と審査員で記念撮影

Ⅱ. 地域の面的再生への積極的な参画

(2) 国や自治体等との連携による地域活性化への取り組み

② 気仙沼「地産都消プロジェクト」

東京海洋大学、気仙沼信用金庫と広域連携し、東日本大震災で打撃を受けた三陸気仙沼の漁業者・水産加工業者と、都内の飲食店・食品販売業者等とを結び付け、各々が売上拡大できるよう様々な支援に取り組んでいます。

●東京と気仙沼をつないだTV会議の実施／9回

昨年度は、気仙沼市がブランド化を進めている「メカジキ」の美味しさを広く消費者に知ってもらうためのメニュー開発・販売を墨田区内で実施しました。区内飲食店に気仙沼産メカジキを無償提供し、新メニューを開発、テスト販売をおこないました。

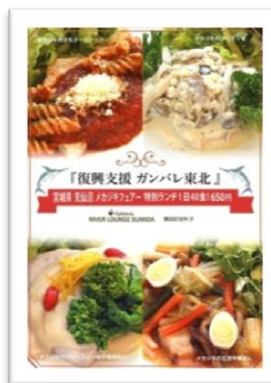
●参加店舗／14店舗（うち継続仕入先6店舗）

●提供メニュー／カレー、ステーキ、カルパッチョ、ムニエル、ラーメン等

信用金庫業界の顕彰制度である第23回「信用金庫社会貢献賞」において、163信用金庫・3関係団体559件の応募の中から「Face to Face賞」を受賞しました。



気仙沼現地視察を実施



墨田区観光協会では
「メカジキフェア」を開催



「Face to Face賞」
ブロンズ像と表彰楯の授与

Ⅱ. 地域の面的再生への積極的な参画

(3) ライフサイクルに合わせた預金商品の取扱いによる支援機能強化

【預金商品】	【令和元年度実績】
●ひがしんファミリー向けとくとく定期積金	契約件数／742件 契約金額／748百万円
●がん検診応援定期預金「なでしこ」	契約件数／1件 契約金額／20万円
●退職金定期預金「ひがしん 耀（かがやき）」	契約件数／98件 契約金額／1,139百万円
●年金受給者向け定期預金「わ～い・わ～い500」	契約件数／37,017件 契約金額／69,509百万円

Ⅱ. 地域の面的再生への積極的な参画

(4) 地域活性化ローン「粹」・「雅」の推進

地域の資金ニーズに応える事を目的とし、創業される方または創業後5年未満の方に限定した商品として、事業先対象の「粹」、個人対象の「雅」として、取扱いをしています。

【商品概要】	【実績】
●「粹」 地域活性化に貢献するため、当金庫営業地域内で創業される方または創業後5年未満の方を対象に日本政策金融公庫との協調融資を実行しています。	実行件数／33件 実行金額／109百万円
●「雅」 個人向けに「健康で文化的な生活を営む為に必要な資金」をご融資し、生活の質向上に貢献しています。	実行件数／17件 実行金額／37百万円

Ⅱ. 地域の面的再生への積極的な参画

(5) 地域に密着した顧客の組織化推進による多様なサービスの向上

【各顧客組織】	【実績】
【事業主の会】 ひがしんビジネスクラブ「オーロラ」	● 年1回の会員大会開催（令和2年3月6日開催を予定しておりましたが新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止） ● 地区別セミナー、各支部において経営勉強会、講演会、研修会、懇親会等の開催 ● 産業視察、工場見学の開催 ● 令和2年3月末会員数／1,662名
【若手経営者の会】 ひがしん若手経営者の会「ラパン」	● 年1回の会員大会開催（令和1年12月17日） ● 地区別交流会、勉強会、講演会、研修会、セミナー等の開催 ● 産業視察、工場見学の開催 ● 他団体との交流事業の開催 ● 令和2年3月末会員数／265名
【女性の会】 ひがしんレディースクラブ「レインボー」	● 年1回の会員大会開催（令和1年9月13日） ● 文化、教養、趣味などの講演会・講習会の開催 ● 旅行、観劇会、セミナー等の開催 ● 令和2年3月末会員数／484名
【年金受給者の会（当金庫受給口座指定者）】 ひがしん わいわい倶楽部	● 文化、教養、趣味などの講演会・講習会の開催 ● 旅行、観劇会、セミナー等の開催 ● 高齢者の介護関連支援事業 ● 令和2年3月末会員数／77,890名

Ⅱ. 地域の面的再生への積極的な参画

(6) 信用金庫業界のネットワーク活用

① “ひがしん若手経営者の会「ラパン」”と“北海道信用金庫「昭和会」”の意見交換会・懇親交流会の実施（令和1年10月4日～10月5日）

- ラパン会員16名参加
北海道信用金庫の取引先を視察し、若手経営者との交流を図り、販路拡大や情報交換をおこないました。



ひがしん若手経営者の会「ラパン」
北海道信用金庫「昭和会」交流会

② “ひがしんわいわい倶楽部”第22回ひがしんわいわいツアー『ホテルアンビア松風閣に泊まる世界遺産富士山を巡る旅』の実施（令和2年2月5日～2月22日）

- 「第22回わいわいツアー」／12班、約1,900名参加
しずおか焼津信用金庫と連携、交流をおこないました。



第22回ひがしんわいわいツアー
『ホテルアンビア松風閣に泊まる
世界遺産富士山を巡る旅』

③ 他信用金庫の旅行企画への当金庫取引先企業などの紹介

当金庫役職員との交流のほか、エコバッグ等をプレゼントしました。

- 盛岡信用金庫“もりしん年金友の会”
大相撲九月場所観戦の旅
（全4班、令和1年9月10日～9月14日）
- 諏訪信用金庫“信寿会”
大相撲観戦日帰りの旅
（全2班、令和2年1月22日、1月23日）



盛岡信用金庫
“もりしん年金友の会”
大相撲九月場所観戦の旅



諏訪信用金庫“信寿会”
大相撲観戦日帰りの旅

Ⅲ. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

(1) ガバナンスの強化

① ひがしん「経営報告会」の開催

信用金庫版のIR活動として「経営報告会」を地区ごとに開催しています。
出資会員のお客さまを中心に、当金庫の経営内容や経営方針をわかりやすくお知らせしています。
今後も地域から一層頼られる信用金庫を目指して、積極的に開催いたします。

- 江戸川地区「タワーホール船堀」／180名参加（令和1年9月3日）
- 墨田・江東地区「カメラアホール」／342名参加（令和1年9月4日）
- 西・北地区「ホテルラングウッド」／168名参加（令和1年9月5日）
- 千葉地区「市川グランドホテル」／78名参加（令和1年9月6日）



経営報告会を4回開催

② 「金融仲介機能のベンチマーク」の公表

ベンチマークへの積極的な取り組みをすることにより、金融仲介機能の質を高め、企業の価値向上や生産性向上等を図っています。

- 金庫ホームページにおける実績の公表
- 「経営報告会」における参加者への説明

③ 「お客さま本位の業務運営（フィデューシャリー・デューティー）に関する取組方針」、「成果指標」の公表

お客さまの安定的な資産形成の実現を目指し、お客さま本位の業務運営を実践します。

- 金庫ホームページにおける本取組方針及び取組事項並びに実施状況（成果指標）の公表

Ⅲ. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

(2) 地域に対する情報発信

① ホームページ、アプリ、デジタルサイネージ等を利用した情報発信

- 当金庫の取組みや各種行事等を「デジタルサイネージ」にて全店（本支店・有人出張所）へ四半期毎に内容を変更して配信しています。
- ひがしん公式「アプリ」／令和2年3月末 登録数3,967件
当金庫の顧客組織「オーロラ・ラパン・レインボー・わいわい倶楽部」や金庫行事等の情報を配信しています。



公式アプリチラシ



「Good Smile」
21号

② 当金庫情報誌「Good Smile」での情報発信

- 当金庫情報誌「Good Smile」 発行部数／24,000部
「ひがしんビジネスフェア2019」来場者へ8,000部配布、営業店へ16,000部配荷



ロールプレイング大会出場者と審査員

③ 振り込め詐欺等特殊詐欺の撲滅に向けて ロールプレイング大会を開催（令和2年2月18日）

- 「振り込め詐欺等特殊詐欺を未然に防止するには」～巧妙化する手口からお客さまの大切な財産を守る～をテーマに開催／参加者400名
地区大会を勝ち抜いた代表6チームによる金庫大会を亀戸文化センターカメリアホールにて開催し、金庫の営業エリアを管轄する、城東、深川、本所、向島の各警察署幹部を招聘し、城東警察署所長より講評をいただきました。



ひがしんを知っていただく
ガイドブック2019

(3) 会員等に対する情報発信

- 「ひがしんを知っていただくガイドブック2019vol.08」をひがしん誕生20周年記念号を兼ね、内容を充実させて発行しました。
営業店を通じて会員等お取引先へ配布し、金庫ホームページに公表しました。